

芥川賞受賞作



むらさきのスカートの女

今村 夏子 著 朝日新聞出版
近所に住む「むらさきのスカートの女」が気になり、彼女を観察するわたし。予測不能の展開が読者を待ち受ける。(石・国・南)

直木賞受賞作



渦 妹背山婦女庭訓 魂結び

大島 真寿美 著 文藝春秋
人形浄瑠璃や歌舞伎の演目のひとつである「妹背山婦女庭訓」。その作者である近松半二の生涯を描く。(石・国・南)

図書館であなたの人生の一冊に出会おう

読書人

今月のテーマ

「芥川賞・直木賞」

7月18日に第161回芥川賞・直木賞の受賞作が発表されました。最終選考に残った作品と合わせてご紹介します。発表後に単行本化された作品など、現在発注中のももありますので、詳しくは図書館にてお尋ねください。



直木賞候補作品



マジカルグランマ

柚木 麻子 著 朝日新聞出版

元女優の正子さん、75歳を目の前にして再デビュー!!
…のはずが!?事はそう上手くはいかないらしい。正子さんの明日はどっちだ?? (石・国・南)



美しき愚かものたちのタブロー

原田 マハ 著 文藝春秋

「日本の若者に本物を見せたい」その一心で名画を買い漁った松方幸次郎とそれに関わる男たちの情熱を、史実に基づいて描いた1冊。(石・国・南)



落花

澤田 瞳子 著 中央公論新社

謀叛人・平将門。「至誠の声」を求める仁和寺の梵唄僧・寛朝の視点で坂東を舞台に2人を取り巻く時代が描かれる。(石・国・南)



平場の月

朝倉 かすみ 著 光文社

病院の売店で再会した元男子の青砥と元女子の須藤。危うくて静かな世界が縷々と流れる一大人の恋愛小説。(石・国・南)



トリニティ

窪 美澄 著 新潮社

50年前、3人の女たちが手に入れようとしたトリニティ=かけがえのない3つのものとは?未来へと繋ぐ希望を描く。(石・国)

〈芥川賞候補作品〉

- ①カム・ギャザー・ラウンド・ピープル/高山 羽根子 著(すばる5月号) ②百の夜は跳ねて/古市 憲寿 著(新潮6月号)
- ③ラッコの家/古川 真人 著(文學界1月号) ④五つ数えれば三日月が/李 琴峰 著(文學界6月号)

※雑誌「文學界」は石橋・国分寺館で、新潮・すばるは南河内館で取り扱っております。

◇紹介文の最後に、所蔵している図書館を表示してあります。【(石)=石橋 (国)=国分寺 (南)=南河内】

所蔵館以外でも予約をかけていただければ貸出しが可能です。詳しくは図書館にお尋ねください。

石橋図書館 ☎(52)1136/国分寺図書館 ☎(44)3399/南河内図書館 ☎(48)2395

